

決算補足資料(2024年3月期 第3四半期)

2024年2月6日 / 株式会社シグマクシス・ホールディングス (証券コード:6088)



2024年3月期 第3四半期 決算概況

- 連結売上高163.7億円、経常利益33.7億円。
業績動向を踏まえ、2024年3月期連結業績予想を修正。連結売上高予想は220億円(修正前192億円)、経常利益予想は42億円(修正前38.5億円)。
- コンサルティング事業:産業別では運輸、金融、情報通信、商社、小売、製造業を中心とした顧客を支援するプロジェクトが事業を牽引。売上は前年同四半期比31%増。
- 投資事業:12月に約4億円の新規投資を実施。12月末時点の累計投資残高は評価差額を含め約32億円。

単位:百万円	2023年3月期 第3四半期 (4~12月)	2024年3月期 第3四半期 (4~12月)	対前年同期 増減率	2024年3月期 連結業績予想	業績予想 達成率
連結売上高	12,364	16,378	+32%	22,000	74%
(コンサルティング事業)	12,410 (※)	16,196 (※)	+31%		
(投資事業)	24 (※)	285 (※)	+1,076%		
経常利益	2,273	3,371	+48%	4,200	80%
(経常利益率)	18%	21%			
四半期純利益	1,342	2,379	+77%		
自己資本比率	76%	75%			

※ セグメント間の内部売上高等含む。

2024年3月期 第3四半期 連結損益計算書

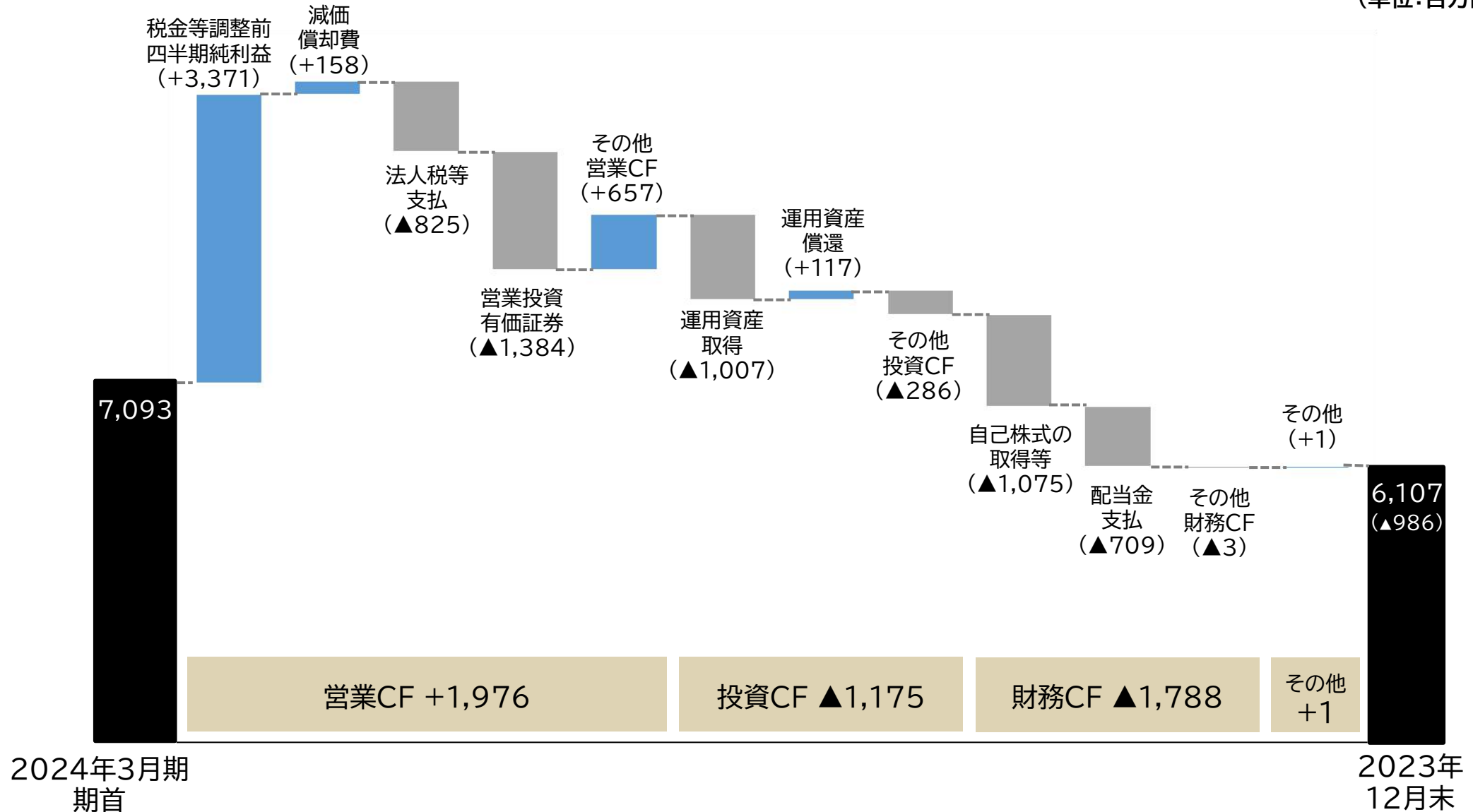
単位:百万円	2023年3月期 第3四半期 (4~12月)	2024年3月期 第3四半期 (4~12月)	前年同期比		主な増減
			増減額	増減率	
売上高	12,364	16,378	+4,014	+32%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旺盛な顧客需要に対応した外注費の増加 ・ 業績賞与制度の新設等による人件費の増加 ・ 売上高の増加 ・ 人員増や対面活動の活発化に伴う諸経費の増加 ・ 採用費の増加
売上原価	6,375	8,925	+2,550	+40%	
売上総利益	5,988	7,452	+1,463	+24%	
販管費	3,744	4,152	+408	+11%	
営業利益	2,244	3,299	+1,055	+47%	
経常利益	2,273	3,371	+1,098	+48%	
税金等調整前 四半期純利益	2,273	3,371	+1,097	+48%	
四半期純利益	1,342	2,379	+1,036	+77%	
四半期包括利益	1,507	2,174	+666	+44%	

2024年3月期 第3四半期 連結貸借対照表

単位:百万円	2023年 3月期末	2024年3月期 第3四半期末	対前期末	主な増減
流動資産	12,013	12,774	+760	・営業投資有価証券の増加
現金及び預金	7,093	6,107	▲986	
固定資産	2,447	3,672	+1,224	・投資有価証券の増加
資産合計	14,461	16,447	+1,985	
流動負債	1,978	3,262	+1,283	・未払法人税等の増加
固定負債	1,605	881	▲723	
負債合計	3,583	4,143	+560	・借入金無し
純資産	10,878	12,303	+1,424	
自己資本比率	75%	75%	▲0pts	

連結キャッシュフローの推移

(単位:百万円)



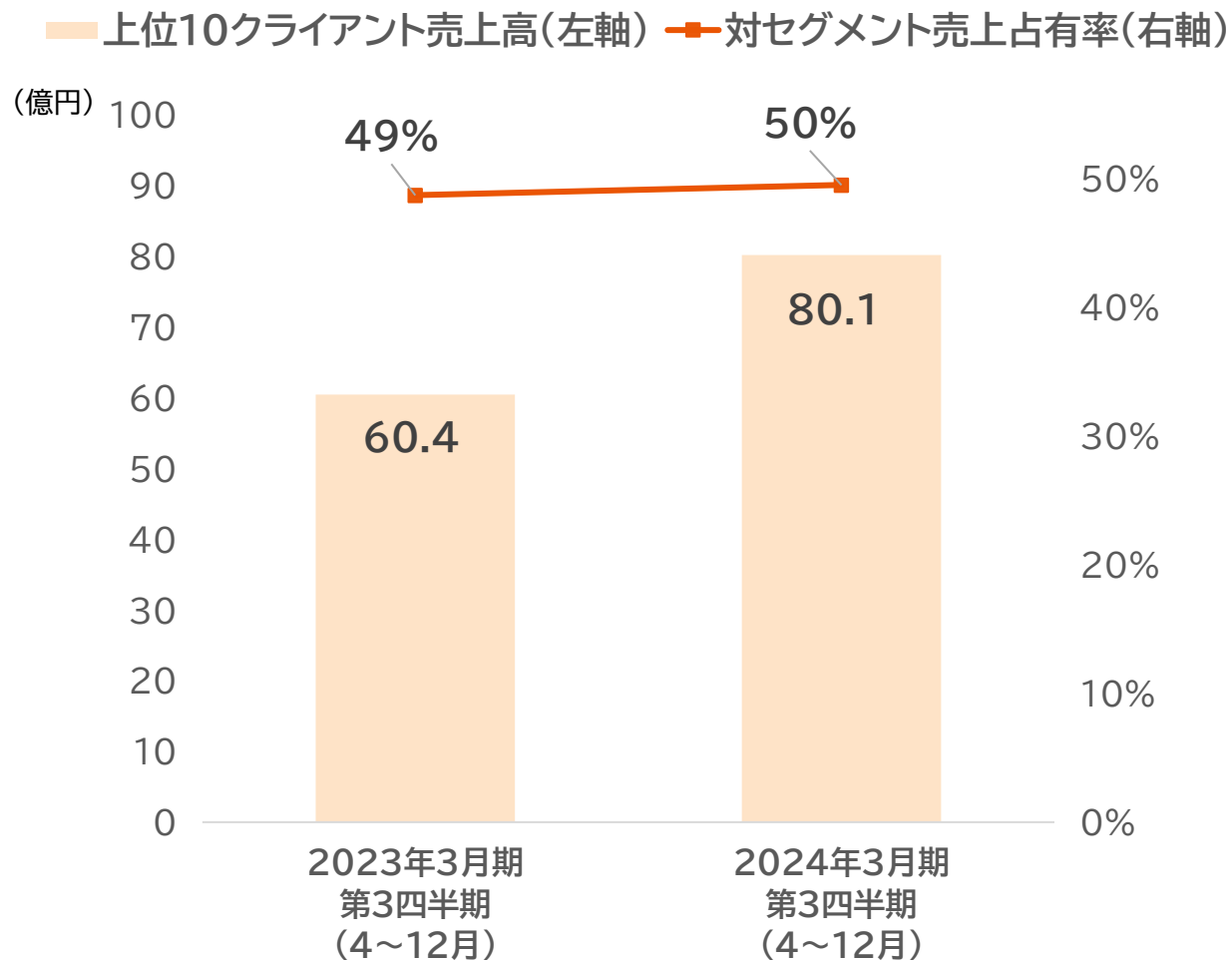
2024年3月期 第3四半期 セグメント別業績 概況

単位:百万円	2023年3月期 第3四半期 (4~12月)	2024年3月期 第3四半期 (4~12月)	前年同期比	
			増減額	増減率
連結売上高	12,364	16,378	+4,014	+32%
(コンサルティング事業)	12,410	16,196	+3,786	+31%
(投資事業)	24	285	+260	+1,076%
(内部取引)	▲69	▲103	▲33	—
セグメント利益	3,538	4,536	+998	+28%
(コンサルティング事業)	3,744	4,623	+879	+23%
(投資事業)	▲205	▲87	+118	—
売上高セグメント利益率 ^(※)	28%	28%	▲1pts	—
(コンサルティング事業)	30%	29%	▲2pts	—
(投資事業)	—	—	—	—

(※)売上高セグメント利益率は売上高にセグメント間の内部売上高等を含んで算出。

(参考)セグメント情報: コンサルティング事業

- 社内人財の稼働率は計画値を上回って推移しており、単価の上昇と外注の増加により売上高が大幅に伸長。
- 産業別では運輸、金融、情報通信、商社、小売、製造業を中心とした顧客への基幹システムのSaaS化支援、デジタルトランスフォーメーション推進支援、新規サービス立上げ支援、各種規制対応支援などのプロジェクトが事業を牽引。



(参考) (株)シグママックスのプロジェクト数、クライアント数、契約あたり売上

	2023年 3月期 第3四半期 (4~12月)	2024年 3月期 第3四半期 (4~12月)	対前年 同期比
プロジェクト数 *	788	875	+11%
クライアント数 **	152	154	+1%
契約あたり売上 (百万円)	15.4	18.4	+19%

全ての数値はSXA・SXFを除いて集計（2023年3月期第3四半期の数値も遡及して再集計）しています。

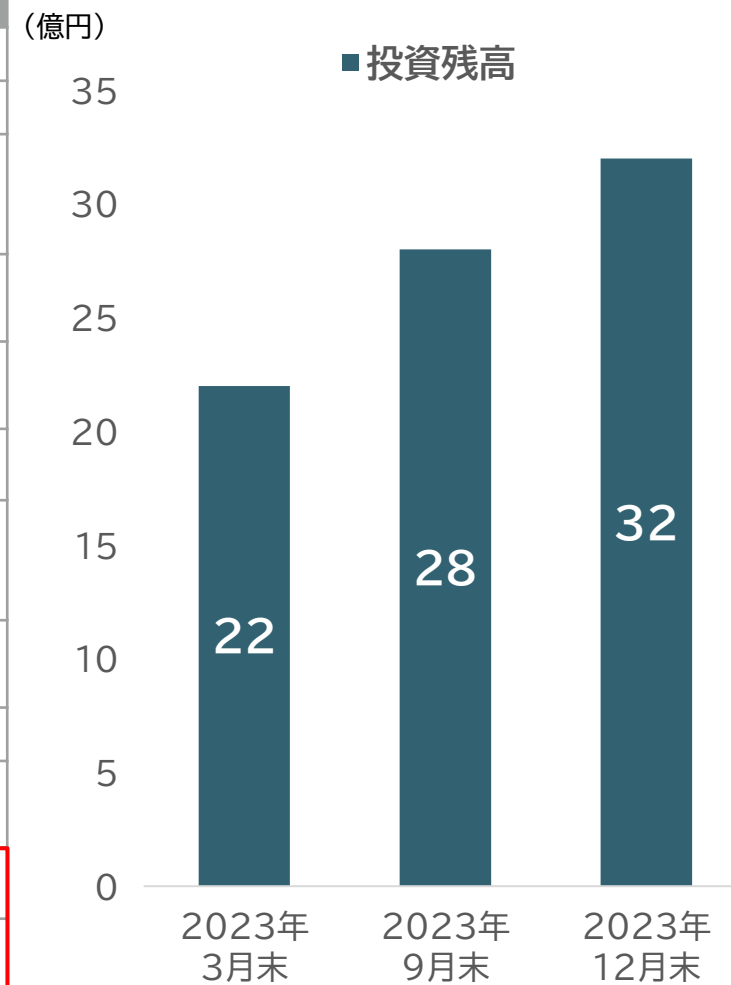
* プロジェクト数: 連結累計期間を通じて売上が計上されたプロジェクトを契約単位で集計。

** クライアント数: 連結累計期間を通じて売上が計上されたプロジェクトのクライアントを法人単位で名寄せして集計。

(参考)セグメント情報: 投資事業

- 投資事業は12月に約4億円の新規投資を実施し、評価差額を含む投資残高は12月末時点で約32億円に。
- 引き続き社会的な価値共創に資する投資を推進。

出資年	社名	事業内容	備考
2018	ギリア株式会社	AIソリューション	
2019	Creww株式会社	スタートアップコミュニティ運営	
	株式会社モンスターラボホールディングス (東証グロース市場 5255)	デジタルコンサルティング事業 ソフトウェア開発	
2022	自然電力株式会社	国内外での太陽光・風力・小水力等の再生可能エネルギー発電事業等	
	株式会社eWeLL (東証グロース市場 5038)	訪問看護専用電子カルテの業務支援SaaSの開発・提供	
	フォレストエナジー株式会社	地産地消型の木質バイオマス発電事業	
	株式会社メンタルヘルステクノロジーズ (東証グロース市場 9218)	企業の従業員健康管理に関する各種サービス	
	株式会社ドラEVER	インターネットを利用した運送会社サポートサービスの提供	
2023	GVA TECH株式会社	リーガルテックサービスの開発・提供	7月 新規投資
	株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ	太陽光発電事業、GXソリューション事業等	7月 新規投資
	株式会社ソーシャルインテリア	家具やインテリアのマーケットプレイスを展開	12月 新規投資
2024	株式会社ユカリア	病院の経営支援、医療周辺事業、高齢者施設の運営	1月 新規投資



GX戦略立案、新たな環境・エネルギー事業の実行支援

ビルディングオートメーション事業などを展開するアズビル株式会社様の、新エネルギー事業戦略の策定および実行を、シグマクスが支援。

アズビル株式会社様は、2022年4月にGX（Green Transformation）戦略をリードする新組織を設立。同社の強みである省エネソリューションに再生可能エネルギーの調達サポートや運用段階での最適なマネジメントを加え、顧客ごとにカスタマイズした包括的なエネルギーソリューションを提供するEnergy Service Provider(ESP)としての事業を開始。建物の快適性を維持しながら、脱炭素社会実現への貢献を目指す。

シグマクスは2021年より、エネルギー市場の分析やGX戦略立案、戦略実行に向けたパートナー選定や業務オペレーションの整備などにおいて、同社を支援。GX市場の知見と洞察力を生かし、今後もシェルパとして事業成長を支援するとともに、環境・エネルギー市場の未来共創に取り組む。

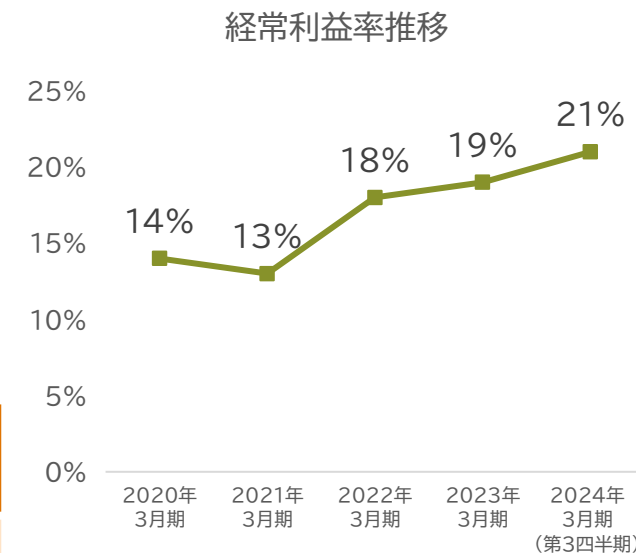
The logo for azbil, featuring the word "azbil" in a bold, lowercase, red sans-serif font.

関連リンク:

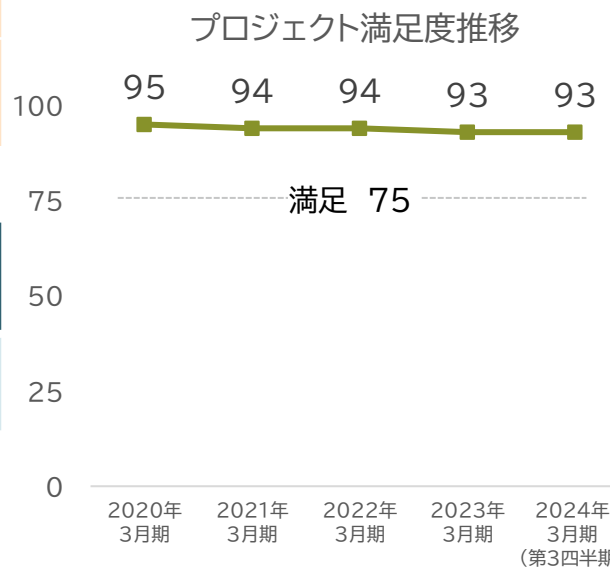
- ・ [お客さまのカーボンニュートラルへの取組みに貢献する、Energy Service Provider事業の展開を開始](https://www.azbil.com/jp/news/230315.html)
- ・ [azbilグループ、グリーントランスフォーメーション\(GX\)を推進](https://www.azbil.com/jp/news/220420-2.html)

重要業績評価指標(KPI)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	対前年同期比
連結売上高 経常利益率	18%	21%	+2%



コンサルティング事業	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	対前年同期比
コンサルタント数	520	582	+12%
プロジェクト 満足度(NSI*)	94	93	▲1pt



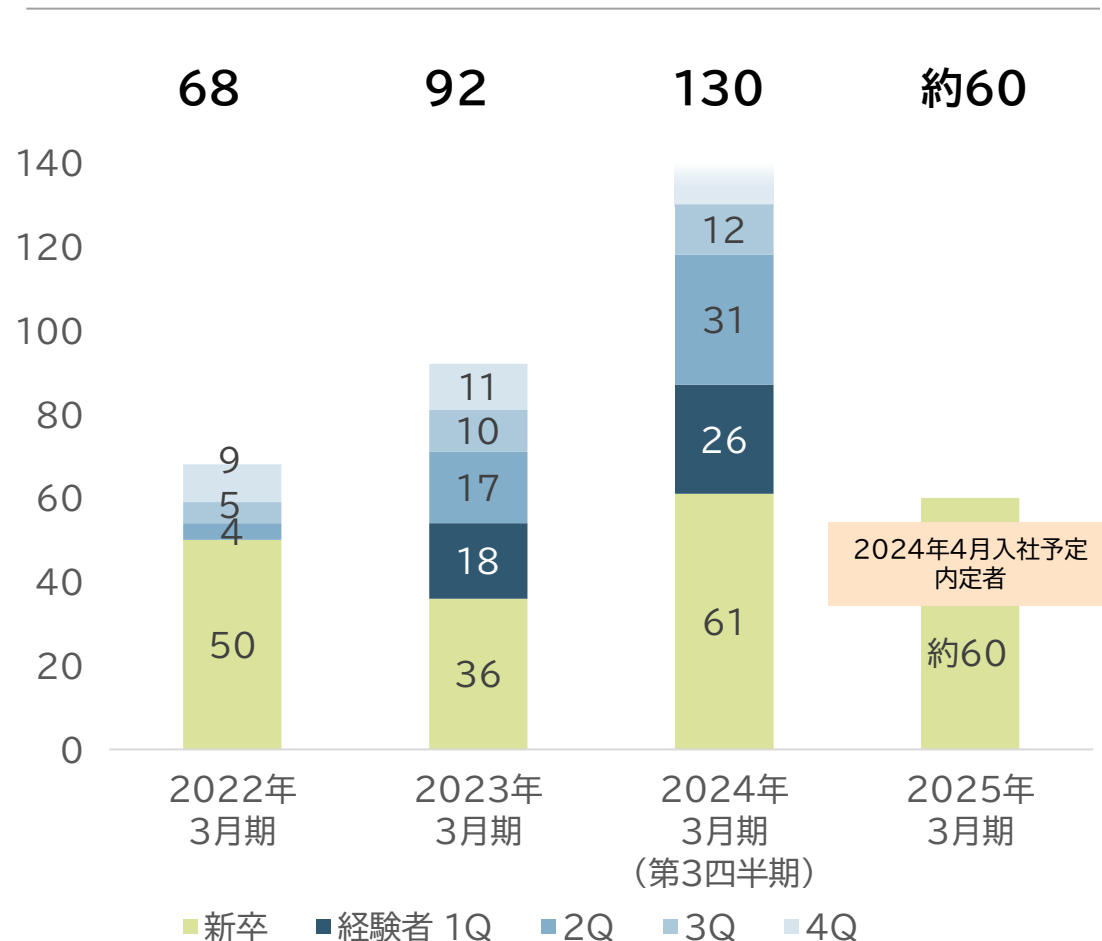
投資事業	2023年3月期末	2024年3月期 第3四半期末	増減
投資残高	約22億円	約32億円	+約10億円

* NSI(Net Satisfaction Index): プロジェクト満足度評価の各設問五段階評価結果の平均点。クライアントのプロジェクトオーナーにアンケート形式で実施。五段階評価は、5:大満足 100点、4:満足 75点、3:どちらとも言えない 50点、2:不満 25点、1:大不満 0点で配点。

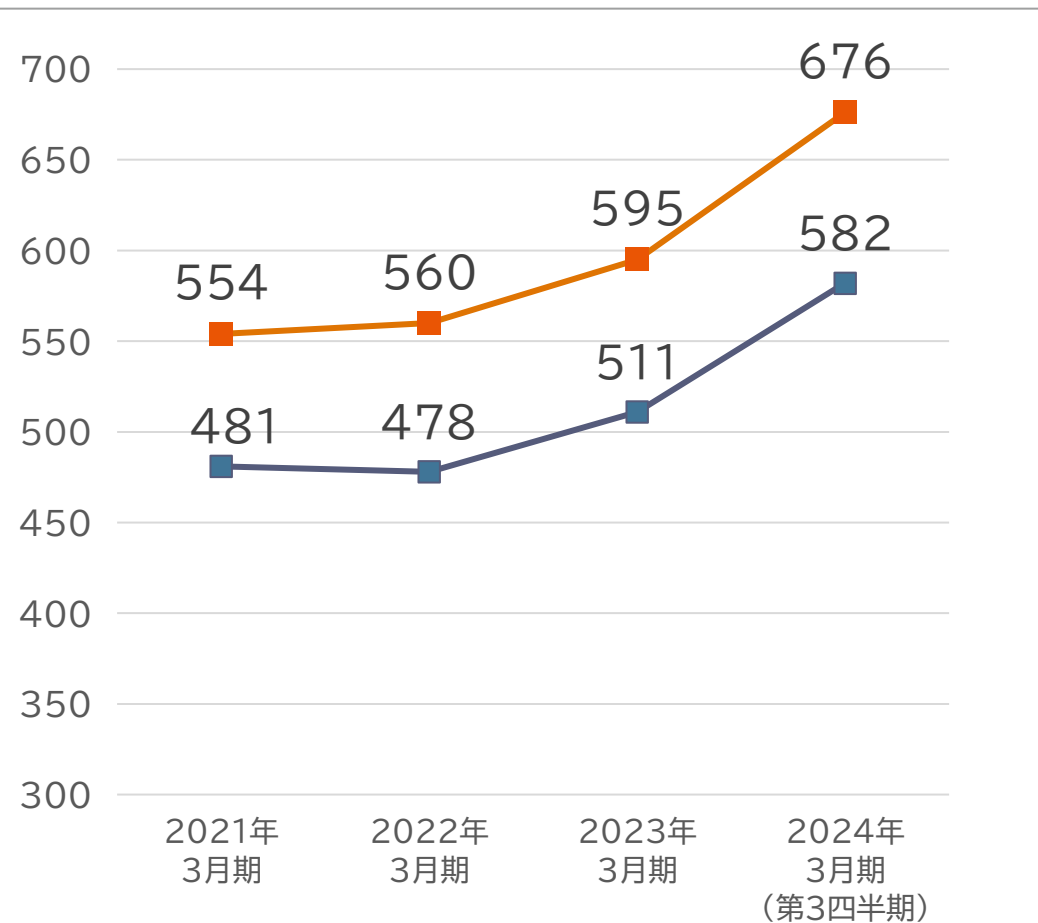
採用活動

第3四半期累計期間に経験者69名、新卒61名が入社。2024年4月の新卒入社内定者は約60名と計画に沿って積みあがっており、経験者とあわせて採用活動は順調に進捗。

年間採用人数(コンサルタント) 単位:人



グループ社員数(■)・コンサルタント数(■) 単位:人



2024年3月期 連結業績予想

2024年2月6日修正

単位:百万円	2023年3月期 通期実績	2024年3月期連結業績予想		2024年3月期 第3四半期累計期間 (4~12月)実績	今回修正予想に 対する進捗率
		前回発表予想	今回修正予想		
売上高	17,334	19,200	22,000	16,378	74%
営業利益	3,235	3,850	4,150	3,299	80%
経常利益	3,265	3,850	4,200	3,371	80%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,204	2,900	3,150	2,379	76%

修正理由

- 2024年3月期第3四半期まで経過し、旺盛な需要を背景に社内人財の稼働率は計画値を上回って推移しており、加えて単価の上昇とビジネスパートナーの活用により売上高が大幅に伸長しました。当期末までの事業見通しも一定程度判明してきたため、業績予想の修正を行うことといたしました。
- 利益の予想については、例年第4四半期に計上される、業績に連動して従業員等に支給される株式報酬等の影響を考慮し、算出しております。

(注)連結業績見通しにおいて、投資事業はその事業特性から国内・海外の株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなる可能性があります。現時点で把握可能な情報に基づき業績予想を行っております。

配当方針

2024年2月6日修正

- 財務体質の強化及び将来の事業展開に備えるために必要な内部留保とのバランスを重視する。
- 安定かつ継続的な配当を行う。
- 安定的な成長が見込めるため、株主還元を強化。

	2023年3月期	2024年3月期 (予想)	対前期増減
年間配当金／一株当たり	16円	27円	+11円

(注)上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって変動する可能性があります。

(参考) 2025年度〔2026年3月期〕 ありたい姿

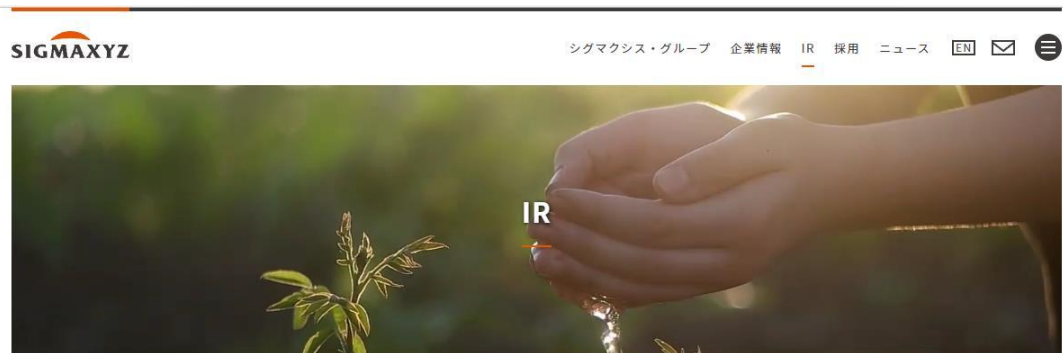
2022年8月公表

	<u>2026年3月期 ありたい姿</u>	<u>2023年3月期 連結業績予想</u>	<u>年平均成長率 (CAGR)</u>
連結売上高	250 億円	172 億円	13%
経常利益	70 億円	32 億円	30%
利益率	28%	19%	-
人員数	約800 名	約600 名	約10%

- 当社グループは、昨今の変化の激しい環境においては、毎年機動的に戦略を見直し、翌年度事業計画に反映していくことが望ましいと考えているため、中期経営計画を策定しておりません。
- 「ありたい姿」は、当社グループの中長期の成長イメージを株主・投資家の皆さまと共有する目的で、数年ごとに参考情報として公表しています。

(参考)決算補足資料の音声解説

決算発表当日の18時に、本資料の音声解説を弊社ウェブサイトIRページに掲載いたします。



 **最新IR資料**
2022年3月期 第1四半期決算 (2021年8月4日 発表)

最新のIRニュース

IRニュース一覧

2021.10.01	プレスリリース	持株会社体制への移行に関するお知らせ PDF
2021.09.29	お知らせ	「会社四季報2021年4集秋号」 訂正情報

IR情報

www.sigmaxyz.com/ir/



本資料の取り扱いについて

本資料は、シグマクシス・グループの事業および業界動向に加えて、現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまっています。すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社シグマクシス・ホールディングスは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、本資料作成時点において利用可能な情報に基づいて、株式会社シグマクシス・ホールディングスによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

URL: www.sigmaxyz.com
問い合わせ先: sigmaxyz_ir@sigmaxyz.com

